



みんなが主役! みんなでつくる 人にやさしいまち横手

横手市

社協だより

60号
2018.3.31

横手市社会福祉協議会

芸能でつなぐ地域の絆



3月10日(土)、横手地区ボランティア連絡協議会主催の「ボランティア芸能フェスティバル」ががまくら館で開催されました。

いきいきサロンやデイサービスなどで活動している芸能ボランティアの皆さんが一堂に会し、日ごろの成果を披露することでボランティア活動の理解と相互の交流を図っています。当日は歌や踊り、楽器演奏など多彩な演目で約280名の観客を魅了し、来場者の方からは「今年は雪で難儀した分、例年以上に楽しかった」といった声が聞かれました。

芸能を通じてボランティアと地域の橋渡しになるよう、今後の活躍を期待しています。

地域住民や福祉関係者をはじめ、行政や関係機関・団体等との協働により、相談支援機能の充実を図りながら地域の解決力を高めます。

● 相談支援機能と地域の解決力の向上



地域の情報交換や課題などを話し合う小ネットワーク会議の開催



ふれあい安心電話による高齢者世帯等の見守り、相談対応



災害時に必要な支援を学ぶ災害ボランティア実践研修会の開催

● 災害に備えた支援活動の強化

年々増加傾向にある災害に備えて、災害ボランティアセンターの設置運営に関する準備や訓練を行うと共に、被災地で必要な支援ができる人材の育成を図ります。

● 生活支援活動の強化

判断能力が弱まってきた方の権利擁護や公的制度の狭間にいる生活困窮者の自立支援が図れるよう、関係機関と連携しながら相手に寄り添った支援を行います。



各種相談窓口の開設と生活支援活動の実施

住民の参加と公私協働による「誰もが安心して暮らすことのできる地域づくり」を目標として活動に取り組みます。

平成30年度 横手市社協の取り組み

平成30年度
当初予算

収入	
科目	予算額
社協会費収入	17,310
寄附金収入	2,000
補助金収入	13,157
受託金収入	160,242
貸付事業収入	500
事業収入	9,094
介護保険事業収入	1,604,978
老人福祉事業収入	19,798
障害福祉サービス等事業収入	26,494
売店事業収入	23,224
受取利息配当金収入	37
事業活動によるその他の収入	796
施設整備等による収入	117,900
前期末支払資金残高	148,368
合計	2,143,898

※共同募金配分金収入は補助金収入に入ります。(8,309千円)

支出	
科目	予算額
人件費支出	1,376,302
事業費支出	324,902
事務費支出	73,220
売店事業支出	18,843
利用者負担軽減額	306
貸付事業支出	500
分担金支出	115
助成金支出	10,258
負担金支出	2,114
法人税住民税及び事業税支出	30
施設整備等による支出	267,717
その他の活動による支出	69,591
合計	2,143,898

● 支えあいの福祉のまちづくりの推進

地域の支えあいが更に充実するよう、福祉教育及びボランティア活動の支援を通じて人材育成を図り、みんなが主役の福祉のまちづくりを推進します。



市内の各学校が行う福祉に関する授業や取り組みへの支援

地域の交流の場いきいきサロンへの支援



共助による生活支援や介護予防につながるために、健康長寿の意識や関心を高めながら、住民主体の社会参加の拠点や居場所づくりを推進します。

● 地域の拠点・居場所づくりの推進



介護の悩みや体験などを語り合うかきこいカフェの開催

● 質の高い介護サービスの提供



ご利用者の意向に沿ったサービスを提供できるよう、職員一人ひとりが自己研鑽に励むと共に、関係機関と連携を図りながらサービスの質の向上に努めます。



ご家庭や福祉施設での介護サービスの提供

詳しい事業計画並びに予算は本会のホームページに掲載しております。



横手

朝日が丘
いきいきサロン

参加者がわきあいあいと交流できるようにグループ対抗のレクリエーションやみなさんが関心のあつる話題を講話に取り入れることを心がけて開催しています。これからも地域の憩いの場として「ちよこつと顔を出してみるがな」という気軽な気持ちで参加できるようにしていきます。



十文字

川前・中島
いきいきサロン

健康講話やレクリエーション、野外活動などの通常サロン活動をはじめ、自治会等と連携し、地区の交流会や道路沿いの花壇の花植えも行っています。スタートから、年十回程度の開催を目標にしていますが、決して無理せず自分たちのペースでこれからも楽しくサロンを開催していきます。



大雄

にこにこサロン

設立から十年以上が経過し、昨年四月にはこれまでの耳取・佐加里地区に折橋地区が加わりました。この回は重福寺の副住職による講話を拝聴しましたが、これからもみなさんが元気で楽しく集まれるように、季節に合わせた行事や介護予防のために体操などを取り入れて開催していきます。



視覚障がい者とボランティアとの交流懇談会

共同作業で信頼関係築く

2.25日/あさくら館
市内の視覚障がい者とボランティアによる交流会が開催され、うどん作り体験や昼食会を通じた交流のほか、各種サービスや制度に対する要望の確認や意見交換を行いました。



かいごカフェ

みんなが集える憩いの場

2.28日/Ｙ²ぶらざ
認知症の方への対応と題して、かがやきネットによる寸劇を行いました。迫真の演技に来場者は笑いながらも真剣に見入っていました。
※平成30年度かいごカフェの開催予定は8ページのお知らせをご覧ください。



大沢地区小ネットワーク会議

課題解決につなげる情報共有

3.16日/大沢地区交流センター
地域の福祉関係者が集まり、住民支えあいマップの更新を行いながら、地域の情報を共有しました。今後は災害時や困りごとへの具体的な支援方法について協議していきます。



百寿お祝いの会

雄水苑ご利用者 佐々木ミノ様

2.28日/雄水苑
佐々木ミノ様の百寿お祝いの会が行われ、職員から寄せ書きや賀詞などが贈呈されました。晴れ着に袖を通して、思い出を笑顔で語ってくれました。



地域で支えあうまちづくり研修会2017

支えあいの輪を広げるために

12.16日/平鹿生涯学習センター
地域の支えあい活動や介護予防活動などの拠点となる居場所づくりを進めるため、市内の先進事例の発表や講演を行い、その重要性について理解を深めていただきました。



百寿お祝いの会

平寿苑ご利用者 坂内マサヨ様

2.15日/平寿苑
百寿を迎えられた坂内マサヨ様のお祝いの会を開催し、賀詞の贈呈やたくさんの方からお祝いを受け、笑顔あふれる素敵な時間を過ごしました。

善意

ありがとうございました 平成29年12月1日～平成30年2月28日受付分

善意は寄付金や物品等をお寄せいただいた皆様、ボランティア活動にお越しいただいた皆様をご紹介します。

【本部受付】

- 親奥院様
- 佐藤 応宗様(横手・前郷)

【横手福祉センター受付】

- 安藤 詔子様(上真山)
- 赤川 裕子様(根小屋)
- 小田嶋 富之助様(朝倉町)
- 鈴木 由紀子様(平鹿・浅舞)
- 佐藤 良子様(南町)
- 立正佼成会 横手教会
法輪クラブ様
- 応護寺 女性の会様
- 旭小学校児童会様
- 椿寿会様
- とっぴんぱらりのプー様



親奥院様よりご寄付をいただきました

【雄物川福祉センター受付】

- 播磨 良子様(上桑木)
- 沢 かずお様(湯沢市川連)
- 高橋キヌ子社中様
- 「アスパル」カラオケを楽しむ会様
- 雄物川町明道塾様
- アンダンテの会様
- よこて市商工会女性部様
- ひまわり会様
- 雄物川相撲甚句声友会様
- 横舞伝様
- 雄物川高校様

【大森福祉センター受付】

- 鈴木 典男様(上村)
- リコーダーのえんりょう様

【十文字福祉センター受付】

- 石田 正様(増田・上町)
- 新古内プラチナクラブ様
- 浅舞感恩講保育園様
- 下鍋倉保育所様
- とっぴんぱらりのプー様
- アンダンテの会様

【山内福祉センター受付】

- 椿寿会様
- 演歌クラブ様

【大雄福祉センター受付】

- 大慈寺谷地いきいきサロン様
- 朝友会様
- ブルーサルビア様

- 花の会様
- たいゆう保育園様
- 老盛クラブ 会長 小田嶋昭一様

【平寿苑受付】

- 油谷 敏和様(高野)
- 柴田 ヒデ様(田ノ植)
- 井上 修一様(荒処)
- コーラス・アイリス様
- 樽見内保育園様
- アンダンテの会様
- 平鹿町理容組合様
- 雄物川保育園様

【雄水苑受付】

- 堀江 茂寿様(横手・間明田)
- 傾聴ボランティア「ひまわり」様
- 雄物川町理容組合様
- 雄物川町農産物直売の会様
- 雄物川町きのこ生産
婦人研究会様

【憩寿園受付】

- 熊谷 秋夫様(梨木)
- 傾聴ボランティアささやき様
- 三重保育所様
- スーパーモールラッキー様
- 十文字第二小学校4・5年生様
- フリーフォーラムクラブ様
- 東北聖書バプテスト
十文字教会婦人会様
- 西上町いきいきサロン様

生活支援体制 整備事業

みんながいきいきと暮らせる

支えあいの地域づくり 第4回

十文字地域生活支援協議体

「まめ☆だすか ささえあいネット十文字」の取り組み

自分の住んでいる地域のこと、将来のことを少しでも知ってもらい、今、自分たちができることは何かを考え行動してもらおうと、協議体構成員の話し合いから次のような取り組みを行っています。

主な取り組み

- 地域イベントでのPR活動や地域の情報把握
- 支えあい・助けあいの意識啓発授業の実施
- 支えあいの地域づくりをテーマとした研修会の開催

意識啓発授業の実施

意識啓発授業は、管内の小学校4年生を対象に行っており、クイズ形式により人口減少が進む地域の現状や高齢者の生活状況などを伝えたほか、高齢者疑似体験などを通じて、自分ができるとお手伝いや地域の将来のことについて考えてもらいました。子どもの頃から思いやりの心を育み、支えあうことが当たり前と思える地域づくりをめざしていきます。



意識啓発授業の様子



病気や家庭の事情に伴う離職、リストラ、倒産など、様々な理由で失業してしまうことにより、収入が途絶えて生活に困窮してしまう可能性があります。また就職先が決まっても給与が入るまでは収入が無い状況で生活しなければいけません。

そのようなとき、必要に応じて資金貸付制度の利用や食糧支援などを利用することで、困窮状態を改善するきっかけを作ることができます。

今回は、失業し生活に困窮した四十代男性の事例を紹介します。

困りごとがありましたら、最寄りの福祉センターか、<らしの相談窓口(☎32-6101)へお聴かせください。

相談者は妻と子ども二人の四人家族で、勤め先の倒産に伴い失業し、就職活動を行っていましたが、希望する勤め先がなかなか見つからず、妻も最近離職したばかりのため、収入がなくなり生活費等に困り相談に訪れました。

家賃や食費、子どもの学校に掛かる経費など、様々な支払いがある中で、失業給付金が支給されるまでのつなぎ資金として、生活福祉資金の緊急小口資金を申請し、当面の生活費を確保しました。

また、相談者は以前債務整理をしたことがあり、失業以前から生活に困窮していたため、<らしの相談窓口につなぎ就業支援やフードバンクを活用した食糧支援などを行いました。相談者と家計の支出を見ても、と必要な支出があつたため、相談者と一緒に出について見直し、現在は就職先が決まり、徐々にではあります安定した生活を取り戻しています。

ふくし川柳

福祉を詠めば福来たる
テーマ
支えあい・助けあい

- 一、支え合う 声飛び交い 町活きる
淡路 鉄夫さん/横手
- 一、ふれあいと 共助絆の 支えあい
ペンネーム 清風さん/増田
- 一、支えあいくらしの中に 福祉の輪
高田 タツノさん/大森
- 一、老いた身を 支えてくれる かぞく愛
斉藤 正子さん/大雄
- 一、くつをはく一すふらつく 肩かして
ペンネーム ネコばあさん/大雄
- 一、支えられ 新年迎え 老い二人
ペンネーム パア子さん/大雄
- 一、大雪も 村人に支えられ 春を待つ
福嶋 テツ子さん/大雄

たくさんのご応募ありがとうございました

次号(6月1日発行予定)
テーマは…「自慢」

得意なことや地域の良いところなど、みんなに自慢したいことを川柳にしてみました。次回のテーマは「自慢」です。

【応募方法】

作品(1人2点まで)と氏名(ペンネーム可)、連絡先をご記入の上、ハガキやFAX、メール等でご応募ください。(様式は問いません)

〒013-0072
横手市卸町5-10
横手市社会福祉協議会
「ふくし川柳」係
FAX: 36-5388
e-mail: tiiki@yokote-shakyo.jp

【締切日】

平成30年5月18日(金)

除雪ボランティア

大雪に見舞われた今冬、市内の高齢者世帯において、企業・行政機関の職員や学生の有志による除雪ボランティア活動が行われました。35件の活動に対して延べ282名が参加し、玄関先から道路までの除雪や雪で覆われた窓付近の掘り起こしなどを行ったほか、活動先の方と会話しながら交流する姿もありました。

雪国に必要な“ふくしな人たち”の活動に対し心より感謝いたします。

活動企業・学校等

〈敬称略〉

東北電力(株)、(株)協和、秋田県庁除雪ボランティア隊、横手市役所大森地域局、自治労横手市職員労働組合、秋田大学大学院、平成高校、増田中学校、山内中スノー暖歩隊

※本会を通じて活動したみなさん



平成高校野球部による除雪活動の様子



東北電力による除雪活動の様子

お知らせ

かいじかフェの開催

在宅介護者などの相互交流や情報交換、リフレッシュなどを目的とした集い・語りの場「かいじかフェ」を開催します。

- ◆期日／四月十九日(木)、五月十六日(水)、六月二十一日(木)、七月十九日(木)、八月二十一日(火)、九月二十日(木)、十月十九日(金)、十一月二十日(火)、十二月二十日(木)、一月十八日(金)、二月二十日(水)、三月二十日(水)
- ◆時間／午前10時～午後3時
- ◆会場／横手市交流センターY²ぷらざ一階 オープンスペース
- ◆内容／語らい、講話、体操など
- ◆参加費／無料
- ◆その他／どなたでも参加できるので、都合のつく時間に自由にお越しください。

- ◆問い合わせ／本部地域福祉課
☎36-53377

フードドライブへの協力をお願いします

フードバンクあきたと連携し、家庭で余っている食品などを回収して、生活に困窮している家庭などにお届けするフードドライブ事業を実施しています。

常温で保存できる賞味期限、消費期限が一カ月以上先の食品などがご自宅にありましたら是非お寄せください。

- ◆主な食品／穀類、調味料、缶詰類、お菓子類、インスタント食品、乾物、飲料、乳児用食品など

※アルコール類、自家製品(漬物など)、冷凍・冷蔵食品、野菜、生活用品や衣類などは受付できませんのでご注意ください。

- ◆受付・問い合わせ／最寄りの福祉センターまたは本部地域福祉課 ☎36-53377

平成三十年度

ボランティア登録者・団体の募集

社会福祉協議会へボランティア登録する個人・団体を随時募集しています。

- ◆必要書類／登録申込書(団体の場合は、会員名簿や活動計画書等を添付)

※登録申込書は各福祉センターまたは本部地域福祉課にあります。

- ◆活動支援／活動に関する相談対応、各種事業・研修会等のご案内、ボランティア保険料の補助(要件を満たす場合)、社協内各種会場の貸出など

- ◆登録・問い合わせ／最寄りの福祉センターまたは本部地域福祉課 ☎36-53377

社会福祉協議会は、住民の皆様の参加と関係機関・団体との協力により「住みよい福祉のまちづくり」を進める、社会福祉法(第109条)に定められた民間団体です。

横手市社会福祉協議会本部 TEL.36-5377

横手福祉センター TEL.33-8668
増田福祉センター TEL.45-4848
平鹿福祉センター TEL.24-3283
雄物川福祉センター TEL.56-2072

大森福祉センター TEL.26-3274
十文字福祉センター TEL.42-5858
山内福祉センター TEL.53-3009
大雄福祉センター TEL.52-3311

(市外局番 0182)

特別養護老人ホーム平寿苑 TEL.38-7011
特別養護老人ホーム雄水苑 TEL.22-4561
特別養護老人ホーム憩寿園 TEL.42-2510
横手市くらしの相談窓口 TEL.32-6101

横手市社協だより ●発行●横手市社会福祉協議会 〒013-0072 横手市卸町5番10号 TEL.36-5377 FAX.36-5388

E-mail honbu@yokote-shakyo.jp

ホームページ <http://www.yokote-shakyo.jp/>

横手市社協

検索